

# 磐城時報

日刊 第七廿  
編輯部 石城郡平町新屋町十四  
印刷部 石城郡平町新屋町十四  
電話 二二二二  
代印部 石城郡平町新屋町十四  
電話 二二二二  
廣告部 石城郡平町新屋町十四  
電話 二二二二  
印刷部 石城郡平町新屋町十四  
電話 二二二二

## 失業者を使用せぬば 土地買収を妨害

### 足もこを見る好間村 そんな事はない... 金成村長談

失業者は洪水の如く押し寄せてくる石城郡好間村では、二十五日午後一時から村會を招集、村内に溢れてゐる失業者の救済方法に就き協議する所であったが、幸ひ平町が同村内で水道擴張工事に着手することとなつたので、平町が工事用地を買収の際、失業者を使用せざる時は平町の土地買収に際し時價三百圓内外のものを一圓見當の買収價格となして平町の用地買収計劃を頓座せしめんとする態度に出るやうに決意してゐるといふので、平町の一部有志は好間村の態度を批難してゐる、右について金成村長は語る。

## 小名濱築港に用ふる 石材の競争入札

### 三十日築港事務所で行ふ 總價格三萬九千九百圓

小名濱港の工事は愈々本格には運轉料その他一切で三萬九千着工すること決した事昨報の如く三百六十圓見當とされてゐる、埋立に使用する石の石材は來月末日迄に三百立方メートルを納入するを最初として、明村某菓子店に忍び込まれた。平町中であるが、係官もその大膽さに呆れてゐる。

「現在好間村には百六七十名の失業者が居るので此救済は一般の競争入札に附することに決事に埋立事業をきつかけに開始したのですが二十五日村會を招集した際幸ひ平町の水道擴張工事に多くの入夫を便役するといふから、好間村の失業者も便役するやう交渉しやうとの申合せをなしたが、用地買八十四噸であり、價格にすれてゐる。」

## 四倉藪市場取引

四倉藪市場二十六日取引は出廻り四十九貫九百七十匁、金額八十四圓六十匁、最高一圓八十九匁、最低一圓六十五匁、平均一圓六十九匁、秋藪取引開始以來の總取引二萬二千三百二十七貫の總額四萬四千二百三十一圓七十五匁である。

## 江名漁港視察

道廳留前支技師田中四郎外五名の一行は十月十二日日本縣水産試験場及び江名漁港を視察すと思はれ、爲に爲に誤解することになり、縣に便宜取計らいのなきやうに願ひます。云々方依頼して來た。

## 野草を飲んで中毒 ぜん息の薬... 實は毒草

### 候補者争奪か

石城郡内郷村大字宮字宮ノ澤二番地三浦高母(七三)は數年前から喘息を患つてゐたが十日程前高の妻ヨシ(二六)が附近理髮店草野竹次方座拾場に生えてゐた蔓草羅華を喘息の薬であるとして二十五日午後一時頃之を煮出してモトに飲ませた處中毒診察をうけたが生命危篤である。

## 警察署員も驚く 大膽な少年の窃盗

石城郡内郷村大字宮字宮ノ澤二番地(一三)假名は本年七月無断家出上京し淺草の不良少年の群に入り去月二十三日淺草區の森永菓子店から現金五十三圓を窃盗し之を旅費に歸國し同月二十五日同村宮の澤共同湯脱衣場より同村の炭礦夫鈴木周平の衣類より現金十四圓、更に九月に至り同様手段で安島龍藏方より二十四圓入の菓子店を窃盗し二十五日同村某菓子店に忍び込まれた。

## 肥料組合會

石城、双葉二郡購買組合聯合協議會は二十九日午前九時より平町各種團體事務所を開會、肥料配給改善、外敷件を協議。

## 大野校運動會

石城郡大野村第一、第二兩小学校聯合陸上秋季大運動會は十月十日第一校庭に於て行ふ。

## 平産看校で 修身科特設

平町南町清野きよ女史を校長とする平産看校で修身科を特設して修身科を設ける事になつたが、講師は日本キリスト教會中村牧師である。

祝 創刊五千號

平町田町  
駒馬株式会社  
電話四五六番

三井自動車部  
平町二丁目

湯本信用無盡株式會社

石城郡 第三區 小學校長會

縣會議員 山崎吉平

飯野村長 伊藤淺之助

### 青年訓練生 合同演習

石城郡各町村聯合青年訓練所合同の攻防演習は来る十月五、六の両日平町において行はれることに決定した。即ち参加訓練隊は十五ヶ所、二十九聯隊より五十臺の機關銃が動かし、これを南北兩軍に分ち

▲北軍は本營を平町舊城跡に定め、尼子橋から松ヶ岡公園及古川附近から鎌田橋に警戒陣地を布き

▲南軍は神谷村附近飯野小学校校附近の三方面に配置する

五日の午後六時頃先づ南軍が北軍の本營を目標に總攻撃を開始するが、兩軍善戰睨み合の儘にて翌六日拂曉、南軍は再び猛烈なる總攻撃に移り遂に北軍の警戒線を破り同午前八時頃には本營を包圍して自兵戦となり奪取する豫定であるが、同地方一帯は戦塵の巻となり壯觀を出現するであらう、尙ほ戦後各部隊は縣社子鏡倉神社日露戦の勇士大越中佐の銅像に参拜、午前九時平第一校庭に集合し小柳知事、官の講評、知事の訓示等あり午前十時閉會の筈である。

### スポンヂ野球大會

第五回石城郡下スポンヂ野球大會は十月二十六日平町磐城中等校、平第一校兩校庭で舉行する

### マソト泥棒

夏井村窃盜前科三犯佐藤清(三三)は去る二十日午後八時頃同郡磐崎村宮井次郎方から二重マソト價格三十四圓を窃取したと發覺二十六日平署に檢舉。

### 相馬支局通信

#### 體育大會選手決定

十月五日平町で舉行する縣下青年體育大會に出場する相馬郡の選手は左の如く決定した  
▲百米伏見新助(眞野) ▲四百米小泉吉治(新地) ▲千五百米渡邊茂人(原町) ▲一萬米眞壁森之助(飯會) ▲八百米リレー伏見新助、高橋伊勢松、遠藤安祐、加藤甫(中村) ▲走幅飛伏見新助(眞野) ▲砲丸投渡邊部(鹿島) ▲走高飛早川鶴松(新地) ▲柔道荒木弘(磯部) 坂下清次郎(新地) 天野利(八幡) 村(天野利) 八幡 ▲相撲荒花(信) 飯會、星武雄(飯會) 濱邊薫(原町)

#### 橋爲八氏死去

相馬郡小高町諸新開取坂店主橋爲八氏は病氣の癒過般死去され享年五十九、嗣子一夫氏は亡父の遺言により同町小學校へ金三十圓、實業専修學校へ金二十圓、消防組へ金十圓を寄附した

#### 運動會一束

原町尋常校は來月八日夜之森グラウンドに、同町實科高等女學校にては十月十四日同校々庭に、隣村石神第一、第二小學校は聯合して第二校庭に、高平小學校にては十月十五日同校々庭にて夫々開催する筈。

#### 運動會祝儀謝絶

原町地方各學校にては運動會舉行毎に體育獎勵の意味から多數の有志家を招待し食事を呈し招待者は一圓位の御祝儀を持つて参觀に來るが例になつてゐたが緊縮の現狀に鑑み附近の學校側相會し御祝儀を謝絶し撥當を出し事に申合せをした。

### 勿來紀行

永尾生

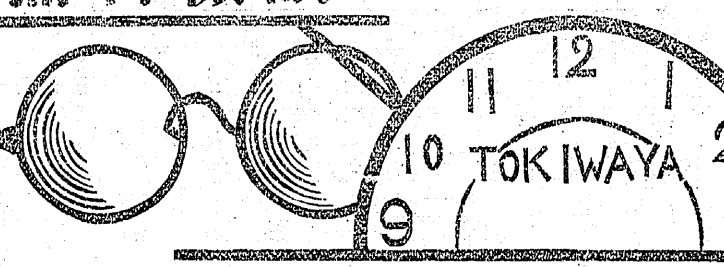
(下) 遙か左方の海濱には、二三百年も経たぬ思はれる松並木の街道が、關南の切通しの邊りから、すつと續いて小名濱の方向に向けて走つてゐるのが眺められる。それは中古に出來たものであり、上古の關路は關跡を通つた事は明かだが、その他は不明の里人の話に近づく。私達の歩いたのは極最近に開通されたものである。約十二三町も歩いたかと思はれる頃勿來山の麓に着いた。登山道は初め少しの間は傾斜もゆるやかで、周囲の山はすつかり白い海砂で被はれ、所々に赤松が立つてゐる。登るに従つて道は漸く急勾配の坂になり、時には岩石を切通しになつてゐる所もある。谷を避けて山腹を迂曲した小徑(でも四尺幅はあらず)を辿つても三町も歩いたか、でも急勾配で、日射しを浴びて、暑いので、可成り山中に入つたと思つてゐる。一寸した、平地に出で、路傍に稲田があつたに苦笑した。路の兩側には處々櫻の並木が出来た所もあつた。

勿來と櫻! 子供の時から頭にこびりついてゐる。八百年も経つた今日でも、勿來を思へば櫻を思ふ迄に至らぬ。源義家、吹く風を勿來の關と思へど、道もせに散る山櫻花の一篇こそ、真に大きな力を後世に残したものである。然し今ある櫻は可成り古木だが、すつと新しい明治の初年、官の力で植たもので其先代に當るのが承継年間の時、藤主内藤侯が植たものだ。だが、今はそれすら残つてゐない。今と義家時代の櫻は恐らく今の櫻から見て、幾代もの先代に當る事だらう。この山中からは義家時代の櫻の化石だとして色々に細工して賣つてゐる。後ではそれを知らずに買つたのは残念で、つた。

### 地曳網團體募集

一、期日 九月廿九日(舊八月八日)  
一、時間 午前七時ヨリ午後五時迄(一日限り)  
一、場所 石城郡大浦村上仁井田東浦鈴木與手商店  
一、會費 (中食付) 金壹圓也(一人前)  
申込所 同四倉町仲町 齋藤本常本店  
同新町 磐城時報 四倉支局

専門眼科醫師擔任  
無料檢眼券 御利用下サ1  
無料檢眼  
信用アリ正確味萬点ノ時計  
御客様本位の眼鏡部  
常盤屋時計店 電三三九



### 初秋清涼の季!

食慾をそゝる... 魚清の珍味料理  
すし 二十錢 ちらし五もく 二十錢  
天どん 二十錢 親子 二十錢  
さしみお飯汁付 二十五錢 (奉仕提供料理)  
其他季節向珍味料理を調製御用命に應じます。

平警察署通 魚 水 卸 部 堂 清  
日本料理 電話六三三番  
勿來製水株式會社一手販賣所  
▲廉價と勉強と迅速とを旨として 顧客第一主義をモットーと致します。

### 女流浪界之天才兒

近日當地某座にて公開す



港 月子 嬢

關西大歌舞伎  
題名 中村文車  
市川久團次  
外四十名大一座  
中幕 秋葉山大だんまりには  
當座金二萬圓費用掛新調した  
衣裳を御高覽に供し升  
期日十月一日向三日間午後六時開場  
本社の特割引券進呈仕升  
後援 磐城時報社

座盛海 町倉四

### 油と味噌

山崎合名會社  
東京支店  
上野車坂四三三  
電話(營業部専用)一〇七番  
(一般用)二七番  
振替東京一九七五五番

### 平看護婦會

會長 清野キヨ  
平町字南町 電話三〇七番  
看護婦派出の需めに應じます